



崎谷明弘(ピアノ)

日本を代表する若手ピアニストの一人。作品のあるべき姿を追求し、作曲家のスタイルを明確に描き分ける中で、自分の個性を調和させる正統派音楽の担い手として期待される。ピアノをオーケストラのように捉え、ダイナミズムと繊細さが組み合わさった多層的な構築や、音色豊かな演奏を持ち味とする。ヤマハ音楽支援制度・ロームミュージックファンデーション各奨学金を得て、フランス・パリ国立高等音楽院でジャック・ルヴィエ教授に、東京藝術大学大学院修士課程にて迫昭嘉教授に師事、共に首席で修了。同院博士後期課程に進学し、自身の豊富なコンクール経験から「21世紀のピアノコンクールにおける、日本出身ピアニスト・コンテストについて」研究、博士号(音楽)を得る。

全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、ピティナD級金賞・特級銀賞、カラブリア国際第2位(1位なし)、日本音楽コンクール第3位、リヨン国際第1位など国内外で多くの入賞を重ね、世界で最も権威ある国際コンクール群で組織されるWFIMC(国際音楽コンクール世界連盟)に加盟する「ブゾニ(第3位)」、「サンタンデル(入賞)」、「ハエン賞(第1位・スペイン音楽賞・聴衆賞)」各国際ピアノコンクールにて成果を収め、松方ホール音楽賞、青山音楽賞新人賞、クロイツァー賞、兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞等にも顕彰。

国内外で精力的にソロ・室内楽活動を展開し、横浜市招待国際ピアノ演奏会や仏ノアン音楽祭、ブラジル・サンパウロのベートーヴェン展、駐日・駐澳オランダ大使館、米ボストン大学等に招聘。近年は神戸新聞松方ホールで毎年リサイタルを開催し、音楽普及活動の一環として、小中高生の入場を無料にしている。また日本フィル、東京交響、大阪交響、日本センチュリー響、グラナダ市響、スペイン放送響等、オーケストラ共演も多数経験している。

これまでにリリースされた録音には、「ベートーヴェン：ピアノソナタ全曲集シリーズ(DPIC社CD。現在Vol.5)」、「崎谷明弘ピアノリサイタル(NAXOS社CD)」、「藝大レーベル vol.1、vol.1 プラス(ワーナー・ミュージック・ジャパン社 配信)」がある。指導者としては、大阪教育大学非常勤講師、ヤマハマスタークラス講師(東京地区)を務めると共に、地元神戸でピアノ教室を主宰。昨年にサロン形式のオペラ「ドン・ジョヴァンニ」で指揮者デビューするなど、活動の幅を意欲的に広げている。

カワイ最高級のグランドピアノ“Shigeru Kawai”。

その最高峰フルコンサートグランドピアノが“SK-EX”です。創業時からの90余年にわたるピアノづくりのノウハウと情熱を余すことなく注ぎ込み、フルコンサートグランドピアノが生まれる原器工程では全て手作りで生産され、響板には最高の音響特性を引き出すため特別の天然乾燥期間を経た材料だけを使用しています。洗練された技術を持つ調律技術者のみが最終調整を許される最高のピアノで、繊細で伸びやかなピアノシモに加えて、力強く輪郭のはっきりした響きを生み出します。カワイピアノの最高峰“SK-EX”はコンクールなどで使用されているピアノ。そんな特別なピアノが映画「蜜蜂と遠雷」のコンクール演奏シーンで使用され、その撮影に使用された実物ピアノが広島市東区民文化センターのホールに設置されました。



お気軽
星コンサート

10月発売
開始

小林愛実ピアノリサイタル

2021年1月10(日) (開演18時45分 演奏14時30分)

会場：広島市東区民文化センターホール

入場料：2,000円(当日2,5000円)

第2回目は世界的に注目される若手人気ピアニスト小林愛実さんをお迎えし、ショパンの名曲の数々をお届けします。

ショパン

ポロネーズ第7番変イ長調「幻想」Op.61

アンダンテ・スピアネートと華麗な大ポロネーズOp.22

24のプレリュード op.28全曲 他



(c)Karine Grace